

一宮市男女共同参画推進懇話会会議録（概要）

会 議 名	平成 30 年度第 1 回一宮市男女共同参画推進懇話会
開 催 日 時	平成 30 年 7 月 13 日（金）14：00～15：40
開 催 場 所	一宮市役所 本庁舎 11 階 1102 会議室
出席委員氏名	日置委員、渋谷委員、神野委員、竹島委員、野田委員、玉腰委員、森委員、竹山委員、櫻井委員、一柳委員、土川委員、岡西委員、石田委員 計 13 名
欠席委員氏名	伊藤委員、坂井田委員、 計 2 名
出席した市職員	事務局 総合政策部長、総合政策次長 2 名、政策課専任課長、課長補佐、主査、子育て支援課専任課長、こども家庭相談室課長補佐、学校教育課課長補佐、生涯学習課専任課長、商工観光課専任課長、健康づくり課専任課長、保育課専任課長 計 13 名
会 議 事 項	<ol style="list-style-type: none"> 1. あいさつ 2. 議題 <ol style="list-style-type: none"> (1) 第 2 次一宮市男女共同参画計画推進状況（29 年度実施状況報告） (2) 市民アンケート調査結果について (3) (仮称) 第 3 次一宮市男女共同参画計画の策定について 3. その他 男女共同参画社会づくり「標語」入賞作品の審査について
会 議 内 容	
事務局（専任課長）	（資料の確認）
日置会長 事務局（部長）	<ol style="list-style-type: none"> 1 あいさつ あいさつ あいさつ
事務局（専任課長）	<p>新しく委員になられた方のご紹介をいたします。委員名簿をご覧ください。新しく委員になられた方は 6 名です。名簿番号 3 番、一宮市議会総務委員会委員長の竹山聡さま、名簿 6 番、一宮公共職業安定所所長の神野智恵子さま、名簿番号 7 番、尾張県民事務所県民安全課の一柳隆光さま、名簿番号 8 番、一宮保健所健康支援課長の竹島久美子さま、名簿番号 9 番、一宮市地域女性団体連絡会会計の土川ますみさま、名簿番号 10 番、一宮市小中学校 P T A 連絡協議会副会長の野田一郎さま、以上の皆さまです。</p>

<p>日置会長</p>	<p>それでは、議題に移らせていただきます。 ここからの進行は、日置会長にお願いします。</p> <p>2 議題</p> <p>(1) 第2次一宮市男女共同参画計画推進状況（平成29年度状況報告）について</p> <p>それでは、議題に入らせていただきます。議題が1から3まであります。どちらかというところ3番について一番時間を取りたいところですが、第3次計画を作るにあたり、議題の2と3に時間をかけたいと思います。お手元の次第にあるように、議題1「第2次一宮市男女共同参画計画推進状況（平成29年度実施状況報告）について」ですが、基本目標が6つあるので、一つずつご審議いただきたいと思います。</p> <p>それでは、まず平成29年度実施状況報告の基本目標1について、1ページから9ページまでを事務局より説明をお願いします。</p>
<p>事務局（成戸）</p>	<p><基本目標1について資料に基づき説明></p>
<p>日置会長</p>	<p>事務局から基本目標1について説明がありました。ご意見、ご質問等があればお願いします。</p> <p>(意見・質問等無し)</p> <p>続いて基本目標2について、10ページから15ページまでを事務局より説明をお願いします。</p>
<p>事務局（成戸）</p>	<p><基本目標2について資料に基づき説明></p>
<p>日置会長</p>	<p>事務局から平成29年度実施状況報告の基本目標2について説明がありました。ご意見、ご質問はありますか。</p>
<p>玉腰委員</p>	<p>(資料1-2の)基本目標1の一番上の「市民が感じる男女の地位の平等感」と、基本目標2の3つ目の「公立学校の女性管理職」の達成状況ですが、基本目標1の30年度は16.0%、目標値は17.3%で1.3ポイント下回っています。女性管理職は17ポイントのところを15.3ポイントで1.7%下回っています。下の方(管理職割合)は改善傾向にあるが、上の方(平等感)は改善傾向にならないのですか。</p>

事務局	<p>仰るとおり、基本目標1の一つ目の「市民が感じる男女の地位の平等感」については、平成30年度は16.0%です。平成30年度の目標値の17.3%の93%の率で達成はしていますが、平成27年、28年、29年の数値が10%から11%台になっています。事務局では、この30年の16%という数値について、突然アンケートの数値が上がったということで改善傾向ではないという判断をさせていただきました。</p>
玉腰委員	<p>それであれば、ポイントは改善傾向ですよ。星は1つではなく、2つでよいのではないですか。</p>
事務局	<p>後期計画の4年間のトータルでみた場合に、30年度のみが上がっていました。体感指標ですので、たまたま30年度は良かったが、その前の推移をみるとまだ少し改善とは言いにくいところで、厳しめに評価をさせていただきました。</p>
日置課長	<p>他にご意見はありますか。 続いて平成29年度実施状況報告の基本目標3について16ページから26ページまで事務局より説明をお願いします。</p>
事務局（成戸）	<p><基本目標3について資料に基づき説明></p>
日置会長	<p>事務局から平成29年度実施状況報告の基本目標3について説明がありました。ご意見、ご質問はないですか。 （意見・質問等無し）</p>
事務局（成戸）	<p>続いて、平成29年度実施状況報告の基本目標4について27ページから40ページまでを事務局より説明をお願いします。</p>
事務局（成戸）	<p><基本目標4について資料に基づき説明></p>
日置会長	<p>基本目標4についてご意見、ご質問はあります。 35ページの「子ども一時預かり」ですが、これは家庭で保育が一時的に困難となった場合だけですか。</p>
事務局（子育て支援課）	<p>困難というよりは、お母さま方が家庭で子育てをしているとストレスが溜まってしまい、ひとりになる時間が必要かと思えます。そういった方々に一時的ではありますが、お子さまをこちらで預かり、リフ</p>

<p>日置会長</p>	<p>レッシュしていただくという目的で事業を行っています。</p>
<p>事務局 (子育て支援課)</p>	<p>お母さん方は大変だと思います。「リフレッシュのための一時預かり」というように利用されている方はいませんか？</p>
<p>森委員</p>	<p>そういった目的でご利用されている方もいます。</p>
<p>事務局 (子育て支援課)</p>	<p>33 ページの 42222 の「ファミリーサポートセンター」ですが、段々会員数が減っています。これは他に児童クラブ等があるのでファミリーサポートを使わなくてもよいということなのか。それともやめる人と入会者の数のバランスで段々減ってきているのですか。</p>
<p>森委員</p>	<p>こちらはご希望される方は多いですが、それを援助される側の人の登録数が減ってきている関係で、ご要望にお応えできないということで人数が減ってきているのが現状です。</p>
<p>事務局 (子育て支援課)</p>	<p>ここに「LINE 友だち会員」と書いてありますが、これは預かってもらう側のものですか。</p>
<p>日置会長</p>	<p>これは相互扶助といった考え方で、お友だち同士でLINEのグループを作っていただき、その中でお子さまの面倒を見合うといった制度です。こちらは市が介入することにより、例えば事故が起きたときの保険の適用といったケアをさせていただくかたちです。お友だち同士だと頼みやすいといったこともあり、そういった制度を作らせていただきました。</p>
<p>事務局 (成戸)</p>	<p>他にご意見はありますか。</p> <p>それでは、基本目標5について 41 ページから 56 ページまでを事務局より説明をお願いします。</p>
<p>日置会長</p>	<p><基本目標5について資料に基づき説明></p>
<p>竹島委員</p>	<p>基本目標5についてご意見、ご質問はありますか。</p> <p>住民健診の受診率がこの表の中で目立っています。41 ページを見ると「健康診査及び各種がん検診の受診者数」とありますが、例えば、私は職場で受診しているので市のがん検診を受けていません。対象者の出し方は難しいと思いますが、その辺は考慮したうえでの数字です</p>

<p>事務局 (健康づくり課)</p>	<p>か。</p> <p>職場で受けられた方については入っていないです。ずっとこのやり方でできています。実際はもう少し上がると思います。がん検診については受診率が上らないということが当課でも悩みです。意識の高い方には繰り返し受けていただいています。健康教室や健康相談の利用者数は増えているが、がん検診の受診が増えないということで、特に子宮頸がんや乳がん検診については、国の行っている促進事業で、新しく検診が受けられるようになった年には無料のクーポンを発行して受けていただくとか、他のがん検診は5月から10月ですが、12月まで伸ばすといった工夫はしていますが、なかなか伸びず課題となっています。</p>
<p>玉腰委員</p>	<p>企業においても健康診断を行っています。そこで扶養家族、奥さんの方の健康診断の受診率、がん検診の受診を積極的に上げるように努力していて、そこは大変上がっています。なおかつ、定年の後の再雇用等もある。定年が65歳まで上がっているので、企業で働く方の年齢層が上がってくる。企業の関係の受診率は上がっていると思いますが、反対にこちらは下がってくる。これは悪化ではなく、停滞でよいのではないですか。恐らく、これ以上は上がってこないと思います。</p>
<p>日置会長</p>	<p>名古屋市では無料のがん検診等が年齢によって来ます。無料券が配られてもあまり使われません。</p>
<p>玉腰委員</p>	<p>受診も社員だけではなく、扶養家族の受診も高めるよう企業側は努力しています。一部補助金も出しています。</p>
<p>日置会長</p>	<p>それでは、黒い星印はあまり…ということですかね。</p> <p>それでは、最後の基本目標6について事務局から説明をお願いします。</p>
<p>事務局 (子ども家庭相談室)</p>	<p><基本目標6について資料に基づき説明></p>
<p>日置会長</p>	<p>基本目標6について説明がありました。ご意見、ご質問はないですか。</p> <p>(意見・質問等無し)</p>

	<p>それでは、議題2 市民アンケート結果についてご審議いただきたいと思ひます。事務局より説明をお願いします。</p> <p>議題 (2) 市民アンケート調査結果について</p>
事務局（野村）	<p><市民アンケート調査結果について資料に基づき説明></p>
日置会長	<p>事務局から説明がありました。ご意見、ご質問があればお願いします。</p>
石田委員	<p>アンケートをみると、結果が年代別に多岐にわたっています。私は「ともに138（いちさんはち）」というグループで、年に1回、男女共同参画推進のための市民向けのイベントを企画していますが、イベントの中身を決めるときに活用させていただけるなど感じております。今日は男女の比について質問したいと思っていたところだったので、説明で数字がわかってよかったです。助かりました。</p>
日置会長	<p>第3次の計画の基礎になるアンケート結果です。今、説明してもらったように、頭の中では家庭や仕事をともに両立したいという意識はありますが、実際の生活の中ではなかなかそうはいかないようです。特に、社会全体のところでまだまだ問題があると思ひます。何か第3次計画について、方策はありますか。</p>
事務局	<p>固定的性別役割分業意識については改善しています。こちらについては引き続き第3次計画においても継続していきたくてです。次の項目でも説明しますが、今、新しい課題が出てきています。例えば、LGBTの問題や、土砂災害のことがあり避難所の問題等も出てきています。もっと女性の視点を取り入れた方がよいのではないかといたことを第3次計画に反映させていきたくて。こういったことを加味して次の計画に活かしていきたくてと思ひます。</p>
神野委員	<p>アンケートを拝見すると、理想と現実が違ふということてなかなか難しいと思ひます。ひとつ気になることがあります。</p> <p>資料ナンバー1-1の32ページの「男性の働き方の見直しに向けた事業所への啓発」ですが、啓発の事業所が少ないと感じます。29年度は事業所等からの要望はないということてでしたが、企業の意識という</p>

事務局	<p>のは改善されているので要望がなかったのか、それとも関心がないのか。アンケート結果等を活用して、啓発・周知をしていただきたいです。</p> <p>関心がないということではないと思います。去年はたまたま要望がなかったが、今年度はすでに申し出があるところもあります。こちらの啓発、周知不足といったところもあるので、そういった点には今後力を入れてより多くの企業の方も含め、周知、啓発をしていきたいと考えております。</p>
岡西委員	<p>地域活動の場の男女の平等感について、「平等」という数字が出ている割に女性の町会長の比率がなかなか伸びていない。実際に震災や豪雨等の場において、本当に女の人意見がどこまで活用されてくるのかと思います。そちらの方はもっと積極的に何らかの形で進めていただきたいと思います。平等と感じている割には女性の町会長さんが少ない。女性の委員さんもどの程度しゃべるのかと思うと、私たちが住んでいる地域だと、相変わらず女の方は、会議の時はお茶を出している状態なので、その辺が変わらなければ、本当に困った時に女の方の力が発揮されないのではないかと思います。積極的に進めていただきたい。</p>
竹島委員	<p>例えば、アンケートの2ページに、回答者数が男の人と女の方の年代別に載っていて、20代から50代までは男の方の回答数が少ない。男女共同参画に良い思いを抱いている男の人だけが回答しているのではと思うと、男の方の気持ちはもっと悪いのではと感じます。</p>
渋谷委員	<p>回答するという意思がある方が男女共同参画に関心があるという大前提で考えると、今のような仮説も成り立つと思います。</p> <p>大学で学生に男女共同参画やジェンダーのことを聞くと、学校で勉強しているので8割から9割の学生が知っています。高齢になればなるほど情報が入ってこないで、その仮説は成り立つかもしれないが、あくまでも仮説です。</p>
日置会長	<p>賛成だからアンケートに応じる人、反対だから応じる人、そういう市民の方もいると思います。アンケートに回答する方の意識ですね？回収率は性別で分かれますか？</p>
事務局	<p>男女別で送った数は把握できていないです。理論上は半々になるは</p>

<p>日置会長</p>	<p>ずです。</p> <p>子どもを産んだ後、仕事と家庭がバランスよくうまくいっているというポイントが意外と高いですね、一宮市では。それなりに安定しているということですかね。</p> <p>社会通念というのは意識なので、なかなか変わるものではないと思いますが、男は仕事、女は家庭といった意識のところについては向上してきていると思います。それでも、どこかで不平等感というものはあります。2、3年前のアンケート結果で、不平等感を最も感じるのとは何かという設問に対して、普通、我々の感覚ですと政治の分野が浮かびますが、その人達は政治の分野ではなく、社会通念、地域の活動の場でした。要するに、政治の問題よりも実際に生活している環境の中で、まだまだ男は男、女は女といった昔からの考え方が強いのだろうと思います。</p> <p>それでは、他に市民アンケートにご意見がないようでしたら、調査については終了します。</p> <p>議題</p> <p>(3) (仮称) 第3次一宮市男女共同参画計画の策定について</p>
<p>日置会長</p>	<p>続いて、議題3 (仮称) 第3次一宮市男女共同参画計画の策定について、事務局から説明をお願いします。</p>
<p>事務局 (野村)</p>	<p><資料3-1、3-2に基づき説明></p>
<p>日置会長</p>	<p>事務局から第3次一宮市男女共同参画計画策定の概要と計画の体系案について説明がありました。ご意見、ご質問等がありますか。</p>
<p>岡西委員</p>	<p>子宮頸がん、乳がんの受診率を上げた後、市として経済的な補助や支援をするのですか。受けてくださいと言うだけなのか。もし、分かったら、どの程度補助するといったことはありますか。</p>
<p>事務局 (健康づくり課)</p>	<p>検診後は保険になります。それに対する費用の補助はしていません。</p>
<p>渋谷委員</p>	<p>今、国や県では男性中心の労働慣行等の変革を進めていると思います。男女差なく働けると感じる人の割合のところ、男女差なく働くためには、現状の長時間労働や、男性中心の労働環境が変わってこな</p>

<p>事務局 (子育て支援課)</p>	<p>いと、なかなか男女差なくということは進まないと思います。どれくらい一宮市の人たちが働いているのかといった時間のアンケートをとることは可能ですか。</p> <p>また、働くという視点で考えると、放課後児童クラブというのはとても有効な場所だと思いますが、1年生から4年生までが対象です。5年生、6年生の保護者の方からは要望等はないのか。要望があれば対応していくべきだと思います。</p> <p>ご指摘のとおり、5年生、6年生の拡充という要望は出てきています。今年度中に方針を決定していく方向で進んでいく予定です。しばらくお待ちいただきたいです。</p>
<p>事務局</p>	<p>アンケートについてですが、今年度アンケート調査を実施しており、これを基準に毎年同じ項目でアンケートをとる予定です。長時間労働の項目については、今回は残念ながら項目としては挙がっていませんでした。次回以降、アンケートを取ったとしても、今回の基準とは比較はできないので、それに関しては難しいと思います。</p>
<p>日置会長</p>	<p>他にご意見はないですか。</p>
<p>渋谷委員</p>	<p>女性の視点からの防災対策ですが、今、愛知大学と愛知淑徳大学でジェンダーの授業を行っています。学生が災害復興のジェンダー論の内容について関心をもっています。他ではなかなか習えないことなので、大学で習えてよかったといわれます。女性の視点からもあるが、男性にとっても重要な視点であり、自助、公助、共助の問題も含め、総合的に伝えられるような講座があると大学からも要望が多いのではと思います。</p>
<p>日置会長</p>	<p>第3次計画における、一宮市の特徴というのは、この地域のモデルとしての一宮市、という部分ですか。</p>
<p>事務局</p>	<p>そう考えています。現在、ヒアリングを行っているので、いろいろな担当課から意見を受け、これからどのような方向で一宮市として施策を進めていくのか練っているところです。</p>
<p>日置会長</p>	<p>期待します。</p> <p>先ほど渋谷委員が話された男性中心の労働環境については非常に重要です。「女性」が、育児や介護だけではなく、仕事が両立できるよう</p>

	<p>にといった意識で捉えられているところがあります。そうではなく、ワーク・ライフ・バランスは女性だけでなく男性にも良いことがあるということを伝えていくことが重要です。男性中心型労働環境というのは一宮市ではもう崩れていると思います。共働きの世帯も多いはずですが。そういった中で荷重にならず、仕事と家庭が両立できる環境が必要です。それはどのような形で施策の方向の中に入れていくのか。パッとイメージが浮かぶようなものがもう少しあればよいと思います。</p> <p>他にご意見はないですか。ないようでしたら、案についてはよろしいでしょうか。</p> <p>それでは、その他についてご審議いただきたいです。</p>
事務局	<p>先ほどご意見をいただいた資料1-2、基本目標5の成果指標の住民検診の受診率について、「悪化」しているということで黒星でした。それについては、会社にお勤めの方の検診数が反映されておらず、その分が悪化の原因ではないかというご意見でした。確かにそういった指標であることは認識していましたが、当初設定した指標でしたので、数字が下がったということで「悪化」という評価をしました。先ほどそういった事情も加味して「停滞」という評価でもよいのではないかというご意見をいただいたところです。つきましては、懇話会意見として、評価を「停滞」と修正するよう幹事宛に提案させていただきたいと思いますが、よろしいですか。</p> <p>(異議なし)</p> <p>それでは、評価の修正について幹事会に提案させていただきます。</p>
	<p>3 その他</p> <p>男女共同参画社会づくり「標語」入賞作品の審査について</p>
日置会長	<p>その他について事務局より説明をお願いします。</p>
事務局（成戸）	<p><男女共同参画社会づくり「標語」入賞作品の審査について、資料4-2に基づいて説明></p>
日置会長	<p>事務局から、作品募集の審査について依頼がありました。委員のみなさま、審査員をお引き受けするということによろしいですか。</p>

<p>事務局（専任課長）</p> <p>日置会長</p> <p>事務局（専任課長）</p>	<p style="text-align: center;">（異議なし）</p> <p>ありがとうございます。審査については別途、ご案内させていただきます。よろしくお願ひします。</p> <p>みなさま、長時間ご審議をいただきありがとうございました。それでは、事務局へ司会進行をお返しします。</p> <p>本日は、熱心にご審議いただきお礼申し上げます。本日いただいたご意見については、第3次の計画策定に反映させていただきたいと思ひます。</p> <p>次回は、第3次計画素案の審議と作品の審査を併せてお願ひします。本日はこれで閉会とします。</p> <p style="text-align: center;"><u>会議終了（15：40）</u></p>